

- 北海道における事業用自動車による事故を削減するため、行政・事業者・利用者が一体となって安全対策を推進します
- 本プランは「事業用自動車総合安全プラン2030」を踏まえつつ、北海道特有の課題に対応する地域版行動計画として策定します

全国共通の重点施策

1. 自動車運送に係る全ての者における行動変容の推進

 - ・運行管理者・運転者等の行動変容
 - ・利用者等の行動変容 等
2. 運行管理未実施、飲酒運転等悪質な法令違反の根絶

 - ・悪質違反・重大事故の再発防止のための啓発
 - ・監査体制等の強化 ・貨物軽事業者に対する安全対策の強化 等
3. ICT、自動運転等新技術の開発・普及推進

 - ・運行中も含めた運行管理の高度化
 - ・先進安全技術の更なる性能向上・普及促進、自動運転車両等の普及促進 等
4. 少子高齢社会における事故の防止対策の推進

 - ・健康起因事故対策の推進
 - ・経験が未熟な運転者への安全対策の徹底 等
5. 原因分析に基づく事故防止対策の立案と安全体質の継続的強化

 - ・各業態、各地域の特徴に応じた事故分析・対策の検討
 - ・貨物軽事業の事故の実態把握 等
6. 道路交通環境の改善

 - ・高速道路から生活道路に至る道路ネットワークの整備
 - ・道路の適切な機能分化の推進 等

北海道の重点課題

1. 積雪寒冷・凍結路面に対応した安全対策の徹底

 - ・車輪脱落事故を代表とする冬期事故対策の推進
 - ・冬道に配慮した運転者教育・運行管理 等
2. 長距離・過疎地域運行における疲労・健康起因事故対策

 - ・自動点呼等を活用した運転者の健康状態を踏まえた点呼
 - ・健康診断後のフォローアップ 等
3. 観光需要増大期における旅客輸送の安全確保

 - ・観光シーズンにおける監査や車内事故防止対策の強化
 - ・繁忙時期に対応した安全管理、運転者教育の徹底 等
4. 貨物軽自動車運送事業者の急増に伴う安全管理の底上げ

 - ・貨物軽自動車運送事業に対する新たな安全規制の周知徹底
 - ・安全管理者の講習受講と選任、適性診断受診の徹底 等

北海道の事故削減目標

<全体目標>

指標	北海道	(参考)全国
24時間死者数	6人以下	225人以下(0.31人/億km以下)
重傷者数	95人以下	1,740人以下(2.39人/億km以下)
人身事故件数	590件以下	16,500件以下(22.68件/億km 以下)
飲酒運転	ゼロ	ゼロ

<各業態の個別目標>

業態	主な措置	北海道	(参考)全国
バス	車内事故件数	11件以下	85件以下(3.23 件/億km以下)
貸切バス	乗客の負傷事故件数	ゼロ	20件以下(2.16人/億km以下)
タクシー	出会い頭衝突事故件数	41件以下	950件以下(17.21件/億km以下)
トラック(軽除く)	追突事故件数	55件以下	2,380件以下(4.12件/億km以下)
軽貨物	追突事故件数	25件以下	970件以下(16.52件/億km以下)